



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

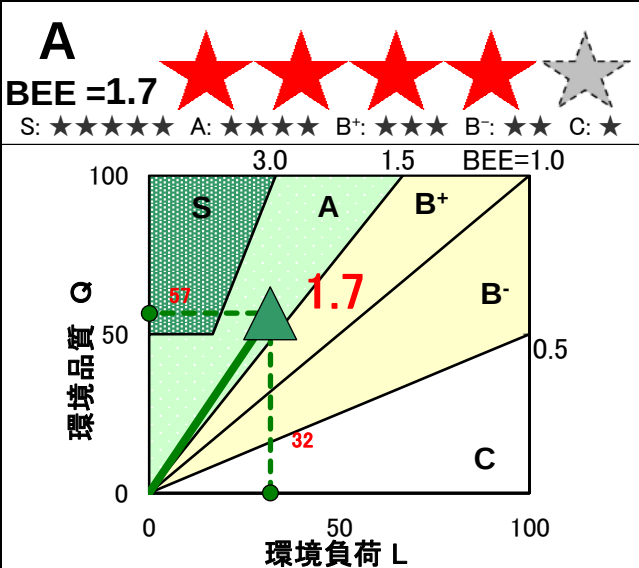
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)大阪市住吉区我孫子5丁目 新築工事		
建設地	住吉区我孫子5丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主	大阪ガス都市開発(株)		
設計者	(株)松本組		
敷地面積	1,559.67	m ²	
建築面積	448.13	m ²	
延床面積	4,921.71	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上15階
完了年(予定)	2026年1月		

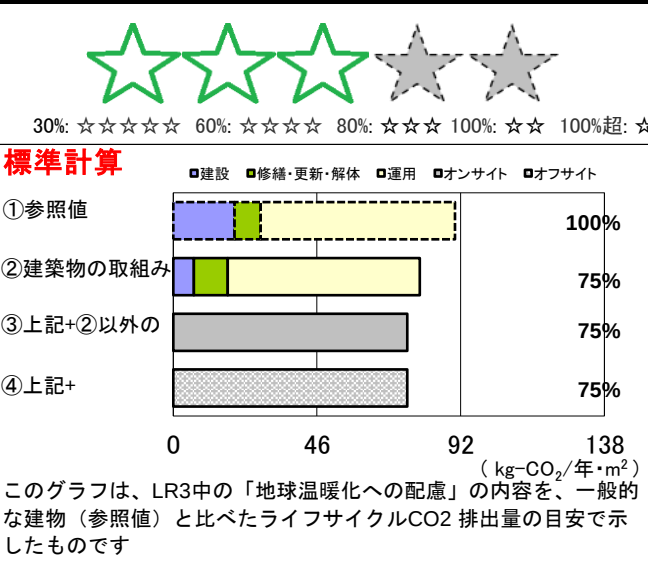
1-2 外観



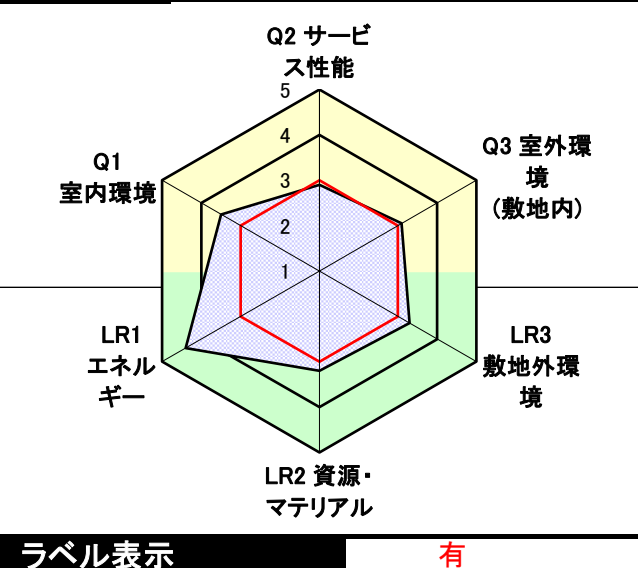
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



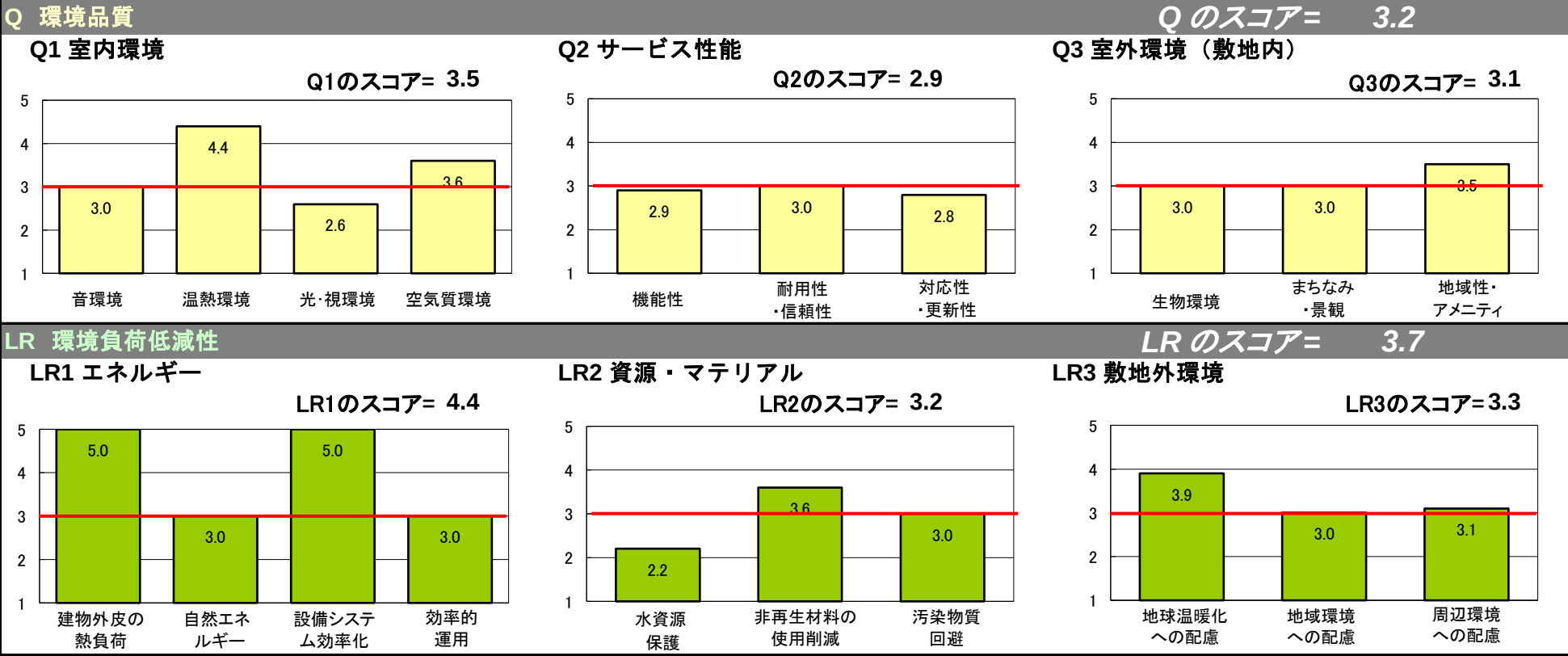
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合	ZEH-M Oriented基準の外皮性能をもたせることで省エネルギー性の高い快適な室内環境を整えられるよう努めた。		その他	特になし。
Q1 室内環境	Low-E複層ガラス等の採用により断熱性能を省エネルギー対策等級5となる強化外皮基準を満たす計画とし、省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。またホルムアルデヒドの発散を抑制した内装材の採用により空気質環境が向上するよう努めた。		Q2 サービス性能	補修必要間隔の長い配管材を採用するなど建物の耐用性・信頼性に配慮している。
Q3 室外環境 (敷地内)	空地率を大きくし、また、中高木を植栽することにより敷地内温熱環境の向上に努め、アメニティへの配慮を行っている。		LR1 エネルギー	LED照明・高効率給湯器などを採用し、設備システムの効率化に努め住宅性能評価「5-2一次エネルギー消費量等級6」を満たす計画としている。また、Low-E複層ガラス等の採用により断熱性能を高くし、建物外皮の熱負荷抑制に努めている。
LR2 資源・マテリアル	リサイクル材を積極的に使用しており、非再生資源の使用量の削減を図っている。		LR3 敷地外環境	躯体の長寿命化や高い省エネルギー性能により、ライフサイクルCO2排出率を参照値より抑制し、地球温暖化への配慮をしている。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.7

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.9
配慮事項	ライフサイクルCO2排出量の削減に努めた。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	3.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	4.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	敷地内には適切に緑を施すことで地表面温度上昇を極力抑える計画とした。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	断熱性能を等級4を超えるものとするよう計画し、省エネルギーで快適な室内環境を整えることで、温熱環境の向上に努めた。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	Low-E複層ガラスの採用や、適切な断熱材を施すことで、外皮の熱負荷抑制に努め、またLED照明の採用など設備システムの効率化にも努め、省エネルギーに配慮した建物としている。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BEI][BEIm]	
	等級4を超える（相当）	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
	0.76	0.76	-